

つばき

No.230
2024年2月発行



紺屋 正文さん（川北班）
— 畜産一筋 50年 —



田中 義和さん（有）鎌田養豚
生涯現役



佐々木 大地さん
ピーマン新規就農
夢に向かって



浅井 和彦さん（宮前班）
日本人＝米＝イクヒカリ

2024年 辰年 農業は生命産業 皆さん辰年生まれです。
龍の如く一年が飛躍の年になりますように！

***** 目 次 *****

P 2・・・准組合員と語る会

P 4・・・子牛初セリ市・作物ハイライト

P 5・・・大隅ごぼう出発式

P 6・・・JAグループ鹿児島農業高校へ
農業機械贈呈

P 7・・・デイワーク活用研修会

P 8・・・組合員資格等のご確認について

P 9・・・令和5年度第2次補正予算等の決定

P 10・・・第30回名物あいら木市祭

P 11・・・3月～4月行事予定



新しい夢 どんどん



育てよう明日を

JAグループ鹿児島



肝付吾平町

<http://www.ja-k-aira.jp/>



准組合員と語る会

12月11日（月）、JA本所2階にて准組合員と語る会が開催され、吾平町内の准組合員・関係者約45名が出席されました。

開会にあたり、畠添組合長がJAの正組合員と准組合員の違いなど、当JAにおける准組合員の意義と協同組合の基本原則を交えながらあいさつしました。

また、緒方常務・餅原常務が各事業の概要について説明があり、その後、意見交換が行われました。

《質疑内容は次のとおりです。》

Q 今後も単独で経営を行ってほしいと思っているが、JAの合併といった計画はないのだろうか。

A 現在、鹿児島県には13JAあり合併構想の話は出ていません。

Q Aコープは吾平町になくてはならない店舗である。今後、少子高齢化が進んでいくと、Aコープに頼らざるを得ない。絶対に存続してほしいと願っている。専門職の方を配置すれば、陳列、接客マナーについ

て教育できるのではないか。安い肉の販売も検討していただきたい。仕入れルートを改善できれば、少しでも安く販売できるのではないかと思う。

A Aコープは、「安心・安全・新鮮」をモットーに平成4年11月にオープンし、今年で31年目になります。当JAの理事会等でもAコープの経営や方向性について検討会を行っています。前提条件として、Aコープは地域になくてはならないスーパー、ライフライン（生活の維持に必要不可欠）であり、どうか存続させなければなりません。今回の貴重な意見を前向きに捉え、さらに経営努力・経営改善に努めてまいります。組合員・地域住民の皆様のご理解・ご利用をよろしくお願いいたします。

Q 私たちのような小さな農家が、新たな作物にチャレンジしてみようと思ったときに、必要となる機械を貸出するシステムがあってもいいのではないか。1～2年はその機械を利用し、軌道に乗れば自前の機械を購入して作付けを行えると思う。また、収穫した作物を販売に出すと、どのよ

うにして収益になっていくのかわからない。そういった情報はどこに行けばわかるのか教えていただきたい。

A 農業管理センターにて、耕うん機や播種機、収穫機等のリースや作業委託を行っています。当JAの営農指導課に、美里吾平俱樂部という地産地消の部会組織があります。昨年、部会では「初めての野菜作り」ということで、農業に興味のある方、子育て世代や庭先で野菜栽培をしたいという方々を対象に、栽培講習会を行いました。

今後、美里吾平俱樂部では栽培講習会や植え付け講習会等も検討してまいりますので、興味のある方は当JAの営農指導課にお問い合わせいただきたいと思います。

Q 個人の農機具販売店は、古い農機具を修理して販売している。農協がどうしてもをしないのか、いつも疑問に思う。修理した安い農機具を展示会で出展すれば、購入する方も多いのではないか。

また、中古の農機具、ビニールハウスを販売することができれば、地産地消の売上も上がるのではないか。今後も、地産地消

は大事になってくると思う。

A 来年度の事業計画では、離農された農家の方、高齢者の方の家に眠っている農機具等をお引き取りし、販売する体制の強化を図ります。販売の際には、広告チラシ等を配布し、周知を図ります。中古ビニールハウスを探している方は多数いらっしゃいます。現状としては、吾平町管内、肝付町周辺においては、中古ビニールハウスの手配というのは厳しい状況です。何か情報があれば、皆さまに周知させていただきます。

Q 米のカメムシ対策について、私の田んぼではドローン防除と航空防除の2回を行うが、この地区には何年も耕作されていない田んぼがあり、畑を借りて耕作を行っている方もいるが、そこも手入れが全くされておらず、いくら2回防除を行っても被害が減らない。出荷にも影響があることから、農協からも役所に要望を上げていただけないだろうか。

A 当JAの早期水稻（イクヒカリ等）の検査実績は、今年度1等米比率が15・6%でした。カメムシ対策もですが、高温障害

対策についても大きな問題となつています。要望については、当JAからも行政等にお願ひさせていただきまます。

Q 地産地消の出荷先店舗での商品の取り扱いについて、お客さんの手荒い扱いや、いたずらに対して下書きの張り紙をしているが、パソコンで入力した張り紙を張り出していただきたい。

A 注意喚起の張り紙については、当JAの美里吾平倶楽部だけではなく、店舗全体に影響することで、取扱店と慎重に協議・検討させていただきたいと思ひます。

Q 地産地消について、野菜づくりに関して初心者なので、季節の変わり目等に、できれば年2回程度講習会を開いて、良い情報を提供していただきたい。

A 講習会は次年度に向けて、美里吾平倶楽部の役員の方々とともに協議を行い、積極的に取り組みをさせていただきまます。

また、栽培のすすめや新しい品種の取り組み等、部会活動を通し、情報提供させていただきます。

Q 「現代農業」という雑誌の付録に、種子法というのが来年の4月1日から改定になると掲載されていました。これについて詳しく教えていただきたい。

A 今回の種子法改正について、現在のところ、具体的な話がありません。当JAも確認をさせていただき、詳細について野菜選果場への掲示、美里吾平倶楽部会員への文書配布等を行い、情報提供させていただきます。



有意義な意見交換会

子牛初セリ市 平均価格 50 万 7 千円(税抜)で取引

1 月子牛せり 開催日：1 月 18 日～20 日（3 日間）

<単位：円>



	性 別	頭 数	平均体重	最 高	最 低	平均価格
1 月 子牛セリ	め す	32	276	659,000	191,000	462,125
	去 勢	35	305	829,000	100,000	548,371
	合 計	67	291	829,000	100,000	507,179

1 月 18 日（木）から 20 日（土）の 3 日間、肝属中央家畜市場にて令和 6 年の初セリが開催されました。

吾平町からは雌 32 頭・去勢 35 頭の合計 67 頭が出品されました。

セリ市会場では、日本一の鹿児島黒牛が世界の鹿児島黒牛に名声を挙げ、生産者・購買者・消費者に敬意を表し「献杯」、また、世の中の平穏を祈り「安寧祈願の餅」が振る舞われました。

生産者からは、「飼料高騰等で苦しい時ですが、今を乗り切れたら良い日が来ることを信じて牛飼いに頑張ります。」と話していただきました。



初セリ



献杯で敬意を



必見 作物ハイライト



水稻育苗

2 月 26 日の播種に向けて準備作業を進めています。配布は 3 月 28 日頃からの予定ですので、田植え準備方よろしくお願いします。

ピーマン

12 月から 1 月にかけて気温の低下により出荷量も減少しています。販売面では平年並みで推移しています。2 月から 3 月に向け出荷量もピークになることから、安心・安全なピーマンを消費者に届けるため、日々の栽培管理の徹底を図りながら、収量向上に取り組んでいます。

なす

厳寒期に入り出荷量が少ない状況でしたが、2 月に入り徐々に出荷量も増えてきています。価格についても単価の一番高い時期であり、生産者は安定生産に向けて、毎日の管理に頑張っています。

お知らせ

水稻箱苗配布について

J A 育苗センターでは、**2 月 26 日（月）**の播種に向けて準備作業を進めています。配布は **3 月 28 日（木）**頃からの予定ですので、田植え準備をよろしくお願いします。

また、苗箱を申込みされてない方は、営農指導課（58－6513）まで申込みください。

なお、耕うんや石灰窒素散布等によりジャンボタニシの防除対策等もお願いいたします。



令和5年度産 大隅ごぼう団地新ごぼう出発式



新ごぼう出発式

12月21日(木)午後1時30分より生産者代表並びに各関係機関約100名参集のもと、鹿児島県経済連大隅野菜事業所(志布志市)において「令和5年度産大隅ごぼう団地新ごぼう出発式」が開催されました。

大隅ごぼう団地組合は、JAそお鹿児島・JAあおぞら・JA鹿児島きもつき・JA肝付吾平町の4JAで構成されています。

令和5年度産大隅ごぼう団地管内の生産販売計画として、生産者数68名、面積52.9ha、数量394t、反収745kgを目標にかかげています。

式典では、大隅ごぼう団地管理組合 竹内組合長(JAそお鹿児島)より開会のあいさつがあり、続いて経済連大隅野菜事業所 馬場所長より生産概要、情勢報告等の説明がありました。その後、大阪中央青果 北尾部長代理より「新ごぼうは春を呼ぶ商品です。高単価で販売できるようがんばります」と決意表明がなされ、最後に大隅ごぼう団地 新城会長より「新ごぼうの収穫販売がんばろう」と頑張ろう三唱がなされました。

JA肝付吾平町ごぼう部会においても、各関係機関と一体になり、安心・安全なごぼう生産への取り組みを強化し、周年集出荷体制の確立を目標に、さらなる産地強化を図ってまいります。

吾平町の令和5年度産新ごぼうは、生産者3名(100a)の作付面積となりました。9月17日より播種作業を開始し、3月上旬の収穫に向けて管理作業を行っています。

JAの完熟堆肥で土づくり

JA完熟堆肥は、Gs元気酵素・牛ふん、豚ふん、鶏ふんを混ぜた良質な完熟有機質肥料です。期待される効果として土壌を本来の健康な状態に戻し、作物の増収効果・品質向上で食味のよい農産物の生産が期待されます。

施設園芸から家庭菜園・草花までさまざまな植物に最適です。

- 袋物 17kg入…1袋 330円(税込)
- バラ売り…自己運搬 1m³ 4,290円(税込)
- 配達・散布も行っています。

【問合せ】 購買課 58-5050
堆肥センター 58-8450



確定申告はじまります！

確定申告



今年も**確定申告が2月16日(金)**から始まります。

確定申告とは、毎年1月1日から12月31日までを課税期間として、その期間内の収入・支出・医療費や扶養親族の状況等から所得を計算し、申告・納税しなければなりません。期限日が3月15日(金)までの予定です。

利用明細書の発行については、毎年2月10日頃を予定していますので、ご了承ください。

ご不明な点がございましたら企画管理課までご連絡ください。(TEL 58-6511)

JAグループ鹿児島 農業高校へ農業機械を贈呈

今回で2回目を迎えた 「鹿児島県立鹿屋農業高等学校へ農業機械寄贈」

1月18日（木）、鹿児島県立鹿屋農業高等学校で、JA肝付吾平町の畠添組合長・JA鹿児島きもつきの下小野田組合長ら関係者12名が出席して、充電式刈払機（マキタ）と乗用草刈機（共立）の贈呈式がありました。

JAグループ鹿児島は、農業振興や担い手育成支援の一環で、県内の農業高校と農業関係学科がある高校11校に、農業機械や農業機材を寄贈しました。

両JAの組合長より、乗用草刈機1台と刈払機1台を贈呈し、「農業後継者・新規就農者などの担い手育成にご尽力いただくとともに、生徒の皆さんはJAへ入組いただき、農業・地域をともに支えていただく人財として活躍してもらいたい。」とあいさつしました。

増永泰久校長は「貴重な農業機械は使用頻度が非常に高く、農場や校内の環境整備に活用し、大切に教育活動に使用したい。」とあいさつをいただきました。



鹿屋農業高等学校にて贈呈



下名小学校 学校賞受賞

JA共済「令和5年度鹿児島県小・中学生作品コンクール」



令和5年12月16日（土）JA鹿児島県会館大ホールにて、令和5年度鹿児島県小・中学校作品コンクール授賞式が開催され、学校賞を受賞された下名小学校の早崎雄一郎 校長先生にご出席いただきました。

このコンクールは次代を担う皆さんに、助け合いと思いやりの気持ちを伝えると共に、交通安全への意識を高め、社会に広がることを願い、JA共済が地域貢献活動の一環として長年取り組んでいるものです。

書道コンクールは67回目、交通安全ポスターコンクールは51回目を迎え、今年もたくさんの作品が寄せられ、書道コンクールに県内の小・中学校556校から半紙と条幅合せて22,336点、交通安全ポスターコンクールには小・中学校226校から1,901点の応募がありました。



下名小学校 早崎校長 訪問

12月14日（木）、「交通安全ポスターの部」で、学校賞を受賞された下名小学校を畠添組合長が訪問しました。

地域の皆さまが、ずっと健康で安心して暮らせる地域社会をめざして、JA共済は、ひと・いえ・くるま・くらし・営農に関わる様々な地域貢献活動に取り組んでいます。

つながる地域、育つ安心

デイワーク活用研修会

1月17日(水) J A本所2階会議室にて、生産者・中央会営農サポートセンター・鹿屋市・J A関係者21名が出席して、1日農業バイト「デイワーク」についての研修会が開催されました。

講師に鎌倉インダストリーズ(株) 原 雄二社長による「これからの人手不足対策とは? デジタルの力を使いアプリ活用・登録し、1日単位のパートさんやアルバイトさんを雇用してみませんか。副業者を受け入れることで、農業参加が新たな労働力となっている等選ばれる農家になりましょう。」と熱く講演をいただきました。

畠添組合長は、「高齢化が進む中で、労働力確保が難しくなっています。農業で働きたい方を雇用できるように、今日の研修会でデジタル化を自分のものにすることが所得向上にも繋がります。」とあいさつしました。



デイワーク活用研修会の様子

青色申告会 税務研修会



青色申告会税務研修会

令和5年12月22日(金) J A本所2階会議室にて、J A肝付吾平町青色申告会による税務研修会が会員・関係者33名出席のもと開催されました。

講師にJ A鹿児島県中央会 営農サポートセンター 桐原 章主幹による「確定申告における留意点について」各種証明書の確認・社会保険料控除の留意点・医療費控除の内容及び計算の確認・資本的支出と修繕費の確認・配偶者控除と配偶者特別控除等についての研修会が実施されました。

畠添組合長は、「確定申告の時期になってきました。良い機会ですので、みんなで一緒に学びお互いに切磋琢磨しながら頑張りましょう。」と話しました。



辰年にちなんだ「竜」のクイズ 挑戦してみませんか?

【Q 1】「竜胆」の読みはなんですか?

【ヒント】夏から秋にかけて咲く、青紫の花です。(白もあります)

【答】 りんどう



【Q 2】漢字で「土竜」と書く動物はなんですか?

【ヒント】土の中で穴を掘って暮らしています。

【答】 もぐら



【Q 3】漢字で「竜髭菜」竜の髭で何と読む?

【ヒント】野菜の名前なんだ。

【答】 アスパラガス



天を翔る龍のように、一年が飛躍の年でありますように。

組合員資格等のご確認について

J A 肝付吾平町では、組合員の資格について確認をしています。

- 1 正組合員の方で農業経営を辞められて離農された若しくは一年間に農業に従事する日が90日に満たなくなった方（今後も当J Aの事業、貯金・融資・共済・購買・SS・オートパル・Aコープ・ルミエール等を利用する場合は、准組合員への資格変更となります。）
- 2 正・准組合員の方でお住まいが変わられた方
- 3 正・准組合員の方で結婚等により氏名が変わられた方

※ 上記に該当する方は、組合員資格等の変更手続きが必要となりますので、誠にお手数ですが、本所 企画管理課にて手続きいただきますよう、お願いいたします。

《 正組合員の方 》

- ・ 10アール以上の土地を耕作する個人で、その住所又は経営に係る土地・施設が当組合の地区内にある方
- ・ 一年のうち90日以上農業に従事する個人で、その住所又は従事する農業に係る土地・施設が当組合の地区内にある方

※ 農業を離農された方で、今後もJ A事業をご利用いただける方は、准組合員への資格変更をお願いします。

《 准組合員の方 》

- ・ 当組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められる方
- ・ 当組合と貯金・貸付・共済・購買・販売等の取引を1年以上継続して受けている当組合の地区内に勤務地を有する個人で、引き続き当組合の事業を利用することが適当であると認められる方
- ・ 当組合と購買・販売等の取引を1年以上継続して受けている当組合の地区外に住所を有する個人で、引き続き当組合の事業を利用することが適当であると認められる方

※当J Aでは組合員加入促進運動を展開中です。

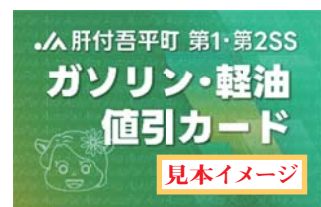
《問合せ先 企画管理課》TEL 58-6511



オートパル お得情報



- ※ オートパル肝付あいらで、車検・自動車購入された方へ給油（ガソリン・軽油）5円／L値引きカード進呈いたします。
 - ※ 令和6年4月1日以降に車検有効期間満了を迎える車両より対象となります。
 - ※ 車検納車日より2年間又は1年間（貨物等）使用できます。
 - ※ J A 肝付吾平町給油所に限り使用できます。
 - ※ スピード車検・会社公用車・2t以上のトラックは対象外となります。
- ※これまでの商品券（2,000円）進呈は廃止となりますので、ご了承ください。



安心・安全・快適なカーライフをサポートします。



《問合せ先 オートパル肝付あいら》TEL 58-6515

令和5年度補正予算等の決定および令和6年度当初予算案閣議決定！

私たちJAグループ鹿児島・県農政連は、令和6年度農畜産物対策の確立に向け、令和5年8月には政府の概算要求に合わせて、また11月には甘味資源作物・畜産の政策価格等の決定に合わせて、農水省や県選出国会議員への要請活動を実施しました。その結果、令和5年度補正予算が11月29日に決定し、令和6年度当初予算案が12月22日に閣議決定されました。特に畜産では、肉用子牛の保証基準価格の引き上げ(+8,000円/頭)や子牛価格の回復を図るための優良繁殖雌牛更新加速化事業の新設をはじめ、和子牛生産者臨時経営支援事業の延長および後継対策の措置、さらには出口対策として和牛肉需要拡大対策等が拡充されました。また、甘味資源作物対策では、生産者交付金が甘しょで過去最高の上げ幅となる+2,050円/t、さとうきびは引き下げ議論があったものの、何とか据え置きとなりました。その他の補正予算や当初予算において、水田農業対策や産地生産基盤パワーアップ事業、強い農業づくり総合支援交付金、基腐病対策、畜産クラスター事業などの必要な予算も確保されました。

私どもの要請内容をしっかり受け止めていただいた森山裕先生や野村哲郎先生をはじめとする県選出国会議員の先生方のご尽力により、我々の主な要請事項が実現する見込みとなりました。



〔R5.11.28 鈴木副大臣への要請〕

要請活動(11月)参加者のコメント



中島 正和さん

(JA北さつま和牛振興連絡協議会会長)

今回初めて要請活動に参加させていただいた。配合飼料価格の高止まり等による厳しい現場の声を鈴木憲和農林水産副大臣や県選出国会議員に直接お伝えした。特に、和子牛生産者臨時経営支援事業の延長をお願いし、令和6年3月末までではあるが実現されたことはありがたかった。

また4月以降は後継対策も措置してもらえたので経営の下支えとなり心強いと思っている。ご尽力いただいた国会議員の先生方に感謝したい。



飯山 猛さん

(JAいぶすき加工甘しょ専門部副会長)

今年度はサツマイモ基腐病の発生が減少したとはいえ、まだ予断を許さない状況の中で、でん粉原料用甘しょの生産者交付金単価を過去最大の上げ幅となる2,050円/t引き上げていただいたことは大変ありがたかった。感謝申し上げる。

その他の基腐病対策も継続していただいた。我々農家のために頑張ってもらった本県選出の国会議員の先生方へのお礼の意味も込めて、引き続き鹿児島県の基幹産業であるサツマイモ作りを頑張り、サツマイモを守っていききたいと思う。



【R6年度畜産物価格等】

○ 肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

黒毛和種	R6年度	対前年比
保証基準価格	564,000円/頭	+8,000円/頭
合理化目標価格	444,000円/頭	+5,000円/頭

○ 鶏卵生産者経営安定対策事業の基準価格

	R6年度	対前年比
補填基準価格	222円/kg	+13円/kg
安定基準価格	202円/kg	+12円/kg

※ その他、ALIC事業で「和子牛生産者臨時経営支援事業」(黒毛和種子牛の販売価格が60万円を下回った際の支援)の延長や「優良和子牛生産推進緊急支援事業」(和子牛生産者臨時経営支援事業の後継対策)等も措置された。

【R6年度甘味資源作物の生産者交付金単価等】

	でん粉原料用甘しょ	さとうきび
交付金単価	32,340円/ト (+2,050円) ※ 基腐病対策によるコスト増加等を踏まえ、過去最大の引上げ幅。	16,860円/ト (±0円) ※ 交付金算定計算式上は引き下げの議論があったものの昨年同額を維持。
生産振興対策	下記の取組みに支援 ・新品種(こないしん・みちしずく)への転換支援 ・省力化や基幹作業の外部化に向けた作業受託組織の育成 等	下記の取組みに支援 ・土づくり対策 ・省力化農業機械の導入及びメンテナンス体制の整備 ・増産基金事業 等

令和5年度補正予算・令和6年度当初予算案の主な内容

前年度比+3億円

令和5年度補正予算の総額	8,182億円	令和6年度当初予算案(農林水産関係)の総額	2兆2,686億円
1 食料安全保障の強化に向けた構造転換対策		1 食料の安定供給の確保	
・肥料の国産化・安定供給確保対策	68億円	・水田活用の直接支払交付金等	3,015億円
・生産資材の使用低減対策	32億円	・持続的生産強化対策事業(品目別)	150億円
・飼料自給率向上緊急対策	130億円	・強い農業づくり総合支援交付金	121億円
・適正な価格形成と国民理解の醸成	5億円	・甘味資源作物生産支援対策	107億円
2 物価高騰等の影響緩和対策		・適正な価格形成	1億円
・施設園芸等燃料価格高騰対策	45億円	2 農業の持続的な発展	
・和牛肉需要拡大緊急対策	50億円	・野菜価格安定対策事業	156億円
3 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施		・畜産・酪農経営安定対策	2,296億円
・産地生産基盤パワーアップ事業	310億円	・家畜衛生等総合対策	88億円
・畜産クラスター事業	291億円	3 農村の振興	
・優良繁殖雌牛更新加速化事業	54億円	・鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	100億円
・みどりの食料システム戦略緊急対策事業	27億円	4 みどりの食料システム戦略による環境負荷低減に向けた取組強化	
4 持続可能な成長に向けた農林水産施策の推進		・みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業	30億円
・水田活用の直接支払交付金	110億円	大臣折衝事項：生産者の急減に備えた生産基盤の維持・強化に向けた政策の推進	422億円
・甘味資源作物産地生産体制強化緊急対策事業	26億円		

予算に関する詳細なデータは、下記の農水省HPに記載されております。

令和5年度補正予算：https://www.maff.go.jp/j/budget/r5hosei.html

令和6年度当初予算：https://www.maff.go.jp/j/budget/r6kettei.html



補正予算



QRコード



当初予算

JA地域だより 2024 第30回 名物 あいらホ市祭



山之内 健一歌謡ショー



1月21日(日)第30回名物あいらホ市祭が吾平町の商店街において開催されました。4年振りに開催された名物あいらホ市祭は、町内外8,500人の来場者で賑わいました。

会場は歩行者天国で、吾平町マスコットうがやくん・JA肝付吾平町マスコットみさとちゃんがコラボし、来場者先着

100名の方に紅白餅の振る舞いがありました。

吾平ホ市祭催し物のお楽しみコーナー、舞台芸では吾平認定こども園やいずみ幼稚園、吾平出身の元プロ野球選手 山之内 健一歌謡ショー・カラオケ大会の他、豪華賞品が当たる年初めの運だめし抽選会が企画され、大盛況となりました。

JA肝付吾平町は、これからも地域農業協同組合として鹿屋市・かのや商工会とともに地域活性化に取り組んでまいります。



みさとちゃん・うがやくん

JADDO(じゃっど)カードポイント貯まっていますか？



日頃よりJADDOカードをご利用いただき誠に、ありがとうございます。

現在、多くの方にご利用いただいておりますJADDOカードの利用コース等についてご確認ください。

今後とも、JADDOカードのご利用とご理解並びにJAの組合員加入(加算ポイントが割増)をよろしくお願いいたします。

《選択利用コース》

JA購買店舗で商品を購入する際、貯まったポイントを利用して1ポイント1円相当の「代金値引き」サービスをご利用できます。(※肥料・飼料・農薬・生産資材・生活資材などと値引交換ができます)

さらに、本所企画管理課において貯まったポイントを利用し「共通商品券」へ交換することができます。(※共済事業で加算されたポイントは法令上、商品券へ交換できません)

《A コープ利用券コース》

300ポイントが貯まると、コース選択をされた際に、登録したAコープの店舗において「A コープ利用券」が発券されます。

発券された利用券は、Aコープの全店で「レジ値引き」サービスをご利用できます。

※ 最終利用日より1年間利用がなければポイントは失効になりますので、貯まったポイントのご利用はお早めに！！

《問合せ先 企画管理課》TEL 58-6511



鹿児島厚生連病院
健康管理センター

支援/人間ドックキャンペーン

キャンペーン期間 令和6年1月～5月

新規受診者 応援キャンペーン

全年齢対象

- 初めて人間ドックを受ける方
 - 3年以上受診していない方
- ※厚生連での受診歴に限ります

さらに次年度人間ドックで
使えるオプションクーポン券 **5,000円分進呈**

※後日郵送いたします。

期間中 **8,000円割引** 指定日※ならさらに **2,000円割引**で

受診料金 **最大10,000円割引**

シニアライフ 応援キャンペーン

対象者

- 人間ドックご希望で65歳以上の方
(受診日時点で65歳以上)

受診料金

8,000円割引

J A 肝付吾平町の人間ドック助成

①組合員

(正組合員・准組合員) 助成

……………10,000 円

《問合せ先 共済課》

TEL 5 8 - 6 5 1 1

一般コース 5月17日(金) 5人 7月23日(火) 10人
9月19日(木) 10人 11月5日(火) 15人
2月19日(水) 10人

女性コース 5月17日(金) 5人 7月23日(火) 5人

※上記日程で受診される方はJ A 本所よりバス送迎いたします。それ以外の受診希望の方も申込み可。

3月～4月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					3/1	2 利用者感謝デー (給油所)
3	4	5	6	7 年金友の会員デー	8	9 利用者感謝デー (給油所) ふれあい訪問日
10	11 ふれあい訪問日	12	13	14 年金友の会員デー 農機具展示会	15	16 利用者感謝デー (給油所) オートバブル展示会
17 定休日 (第一給油所、 Aコープ) オートバブル展示会	18	19	20 春分の日	21 年金友の会員デー 子牛せり市	22	23 利用者感謝デー (給油所)
24	25	26	27	28 年金友の会員デー	29	30 利用者感謝デー (給油所)
31	4/1	2	3	4 年金友の会員デー	5	6 利用者感謝デー (給油所)

新入職員紹介

1月から入組しました。
よろしく願います。



樋高 頌平
購買課



内田 耕治
営農指導課

理事会だより

第十五回理事会（十二月十一日）

- ① 職員・従業員等に対する年末一時金支給について
- ② 高額貸出金について
- ③ 外部出資について

第十六回理事会（十二月二十五日）

- ① 米穀共同計算基本要領に伴う共同計算の精算について
- ② 固定資産取得について

第十七回理事会（一月二十六日）

- ① 県常例検査の回答について

3月 家計応援セール

3 10 24 31

150名様

毎週日曜日先着
3,000円(税込)以上お買上のお客様へ

白たまご
1パック進呈

※17日(日)は定休日となります

Aコープ肝付あいら店

TEL 58-8711



安心と信頼の
くらしの良品

編集後記

梅の花も咲きほころびはじめ、春の訪れを感じる季節となりました。

組合員の皆さまにおかれましては、早期水稲の田植準備や施設園芸の管理・収穫、また畜産の飼養管理等、忙しい日々が続いているのではないのでしょうか。

JAにおいても、育苗センターにおいて令和6年産早期水稲育苗の準備作業が始まっています。

農作業が本格化し、農業機械を使用する作業が増えてきています。農業機械を使用する際は、時間と心に余裕を持ち、安全確認を充分に行うなどの事故防止に努めてください。

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続きます。体調管理にご留意され、農作業等頑張ってください。